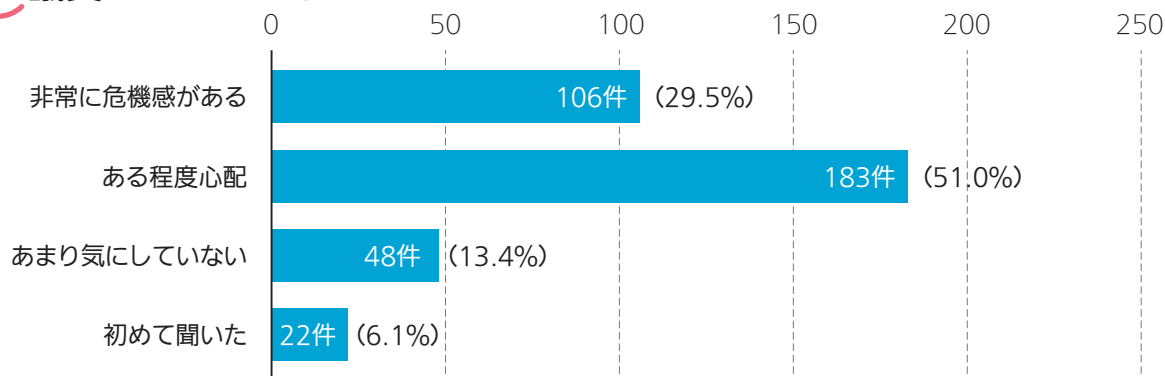


議員のなり手不足に関するアンケート結果報告

芳賀町議会のいま —アンケート結果から見た課題—

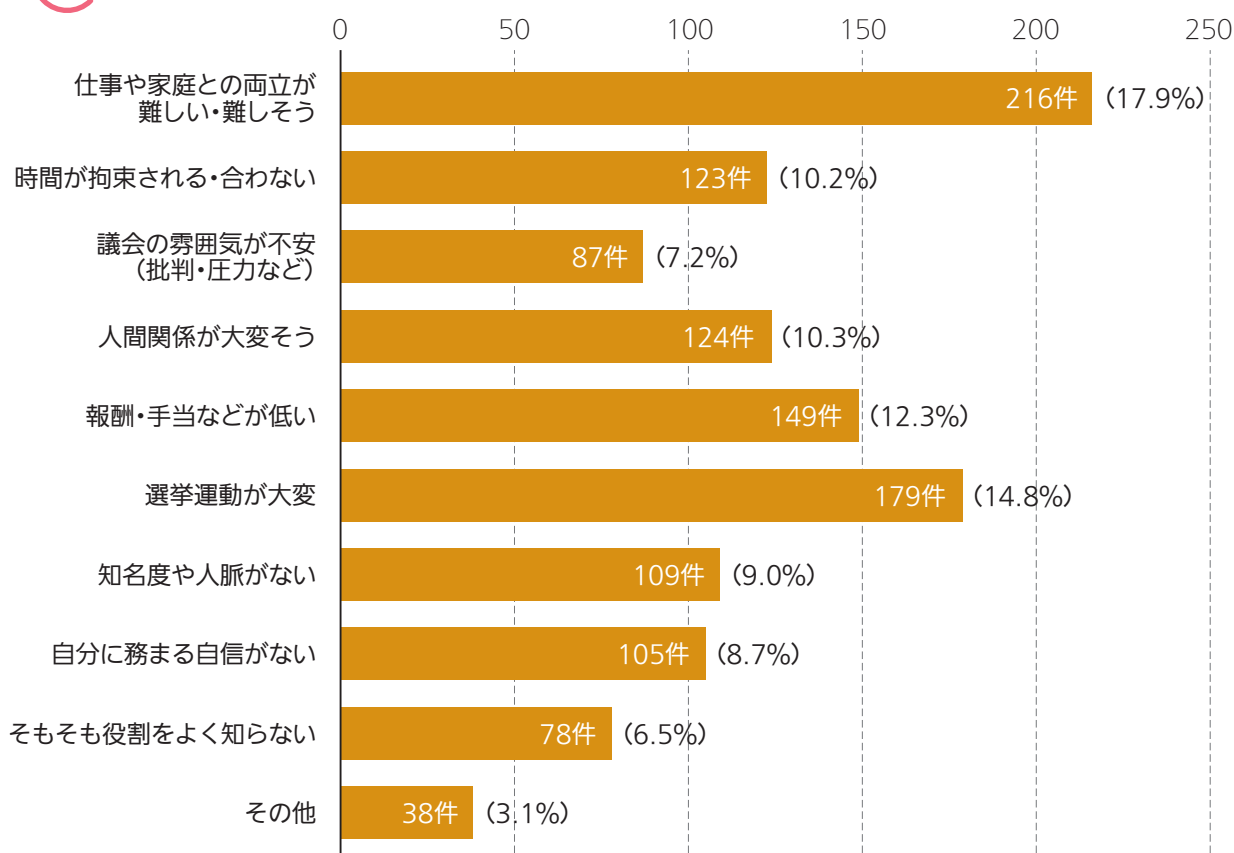
芳賀町議会では、議会運営の継続性と多様な住民意見の反映を目指し、町内各種団体および町民の皆さまを対象にアンケートを実施しました。多くの貴重なご意見をいただき、心から感謝申し上げます。今回の結果を報告するとともに、これからの議会のあり方について考えていきたいと思っております。

1. 議員のなり手が不足していると聞いてどう感じますか



アンケートの結果、8割を超える方が「なり手不足」に対して危機感や心配を抱いていることが分かりました。この結果から、多くの町民が議会の現状を注視し、将来の議会運営に対して不安を感じていることが浮き彫りとなりました。

2. なり手不足の主な原因は何だと思いますか。

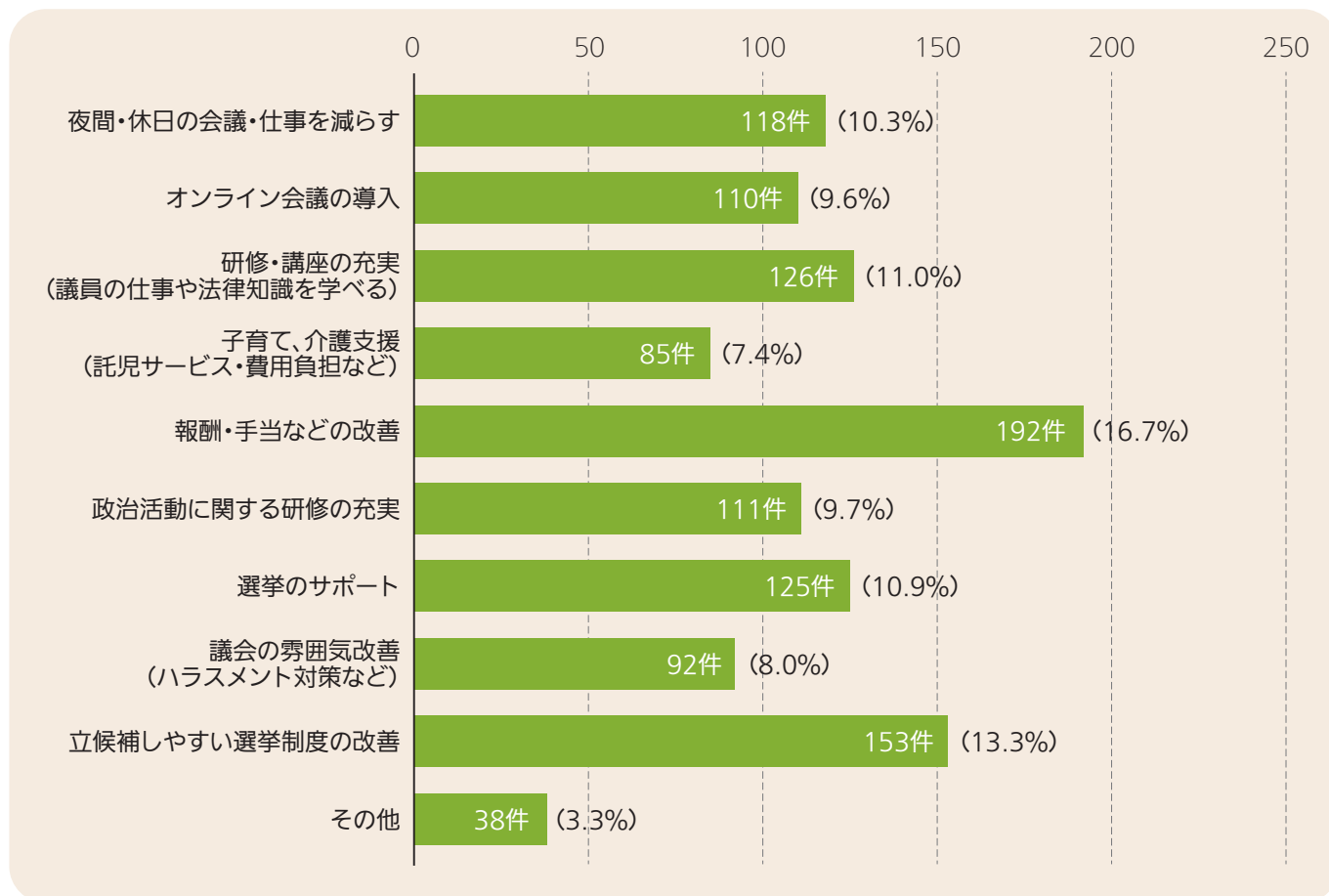


なり手不足の理由は多岐にわたりますが、中でも「仕事や家庭との両立」が最も多く、地域貢献の意欲があっても、生活基盤との両立が大きな壁となっている現状が浮き彫りになりました。

また、議員報酬の低さも挙げられています。議員報酬は30年間実質的な見直しが行われず、生活と両立させるに見合うものとは言えません。多様な人材が立候補をためらうこととなっていることが否めません。

誰もが挑戦できる議会へ 皆様の声から考えるこれからの議会運営

なり手不足を改善するための条件として、制度面と環境面の両面から多くのご意見をいただきました。



皆様の声(自由意見から抜粋)

自由意見には様々な意見が寄せられました。その中からいくつかご紹介します。

- ・ 議員としての活動成果を具体的に周知し、アピールする機会を増やすことが大切。
- ・ 仕事と議員活動を両立できる環境整備(オンライン活用、夜間開催など)が重要。
- ・ 報酬・手当の引き上げや、定数の見直しを含めた対策が必要。
- ・ 議員の活動を日常生活からかけ離れたものに感じさせない工夫が必要。
- ・ 女性や若い人が活躍できるよう、町民が考える機会の提供を。

議会からのメッセージ

皆様からいただいた「議員の活動をもっと見える化してほしい」「地域とつながる場を増やしてほしい」という声は、私たちが今後取り組むべき最優先事項です。議員一人一人がさらなる自己研鑽に取り組み、職責を十分に果たし町の発展に貢献していきます。議会は、皆様の生活に直結する重要な場です。町政の健全な発展と住民福祉のさらなる向上、そして議会の機能強化のため今後も皆さまのご協力をお願いいたします。

議会から町へ要望書を提出

3月18日、山口議長と議会改革検討委員会の有坂委員長から、町長あてに議員報酬の見直しを求める「芳賀町議会議員報酬の適正化に関する要望書」を提出しました。

